別記様式第３号

変更契約の調書

工　　事　　名　市道中川朝日橋線　側溝整備工事

当初

施　工　場　所　南陽市　　川樋　　地内

請　負　業　社　名　有限会社ミナモト

工　事　種　別　土木一式

工　事　概　要　施工延長　L=65.0m

・排水構造物工　道路用側溝　400×400　L＝64.0m　集水桝　700×700×600　N＝１基

・舗装工　N＝1式

・撤去工　N＝1式

・仮設工　N＝1式

契　約　金　額　　4,510,000 円　（消費税及び地方消費税を含む。）

工　　期　着工　令和8年7月27日

完成　令和8年11月16日

第1回変更

変　更　年　月　日　令和8年11月4日

変更金額（変更後）　　6,198,500円　（消費税及び地方消費税を含む。）

工期（履行期間）　完成　令和8年11月16日

変　更　理　由

1. 排水構造物工について

現地再調査した結果、上流の既存水路の規格が600×600であることが判明し、当　初設計(400×400)との差異が確認されたことから適切な水路勾配を確保するため現地構造に合わせた側溝規格に変更し実施したい。

○側溝工	当初	変更
道路用側溝　400×400	L=64.0m	L=44.0m（L=20.0m 減）
勾配調整側溝　400×700	L=－m	L= 6.0m（L= 6.0m 増）
勾配調整側溝　400×600	L=－m	L= 8.0m（L= 8.0m 増）
勾配調整側溝　400×500	L=－m	L= 6.0m（L= 6.0m 増）

現地再調査した結果、法定外水路(素掘り、No.2+15付近)からの流入水が見られるため、適切に排水を行えるよう集水桝を増工し実施したい。

○集水桝工	当初	変更
現場打ち集水桝	N= 1 箇所	N= 2 箇所（N= 1 箇所 増）

2. 舗装工について

現地再調査した結果、当初計画の施工範囲のみの舗装打ち換えでは上流側との間で舗装幅が急変し走行への支障となることから、走行の安全性を確保するため上流側の舗装工を増工し実施したい。

○舗装工	当初	変更
下層路盤工(再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ RC-40)	A=94.2m2	A=113.8m2（A=19.6m2増）
上層路盤工(粒度調整砕石 M-40)	A=94.2m2	A=171.3m2（A=77.1m2増）
表層工(再生密粒度 As13F)	A=89.6m2	A=171.3m2（A=81.7m2増）

3. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。